

浜松観光ボランティアガイドの会

「浜松観光ボランティアガイド養成講座」(前編)

平成30年度の「浜松観光ボランティアガイド養成講座」が始まりました。

今年度の受講生は、男性7名、女性3名の10名となりました。

講座内容は下記のとおりで、座学開催場所はホテルコンコルド浜松、現地研修は浜松城で実施です。講師は研修部員の皆さんと、市役所文化財課の川西啓喜さんです。

回数	開催日時	テーマ
第1回	1月14日(月)10:00~12:00	「楽しやかな案内人」「新人体験談(2名)」
第2回	1月21日(月)10:00~12:00	「城とは」「浜松城内展示物」
第3回	1月28日(月)10:00~12:00	「浜松城現地研修」(市文化財課応援説明)
第4回	2月04日(月)10:00~12:00	「浜松時代の家康の戦」「家康について」
第5回	2月11日(月)10:00~12:00	「家康の散歩道」「犀ヶ崖資料館」
第6回	2月18日(月)10:00~12:00	「浜松あれこれ」「質疑応答」

1回目は、鈴木事務局長の開講挨拶の後「楽しやかな案内人」を大村会長から、会の誕生・活動概要・専門部の活動内容・ガイドのための研修等について説明され、また、“一期一会の出会いを大切に”と題して、ボランティアガイドの基本として、説明態度・説明方法・留意点などについて説明がされました。

続いて「浜松の地形の変遷」について、会長より説明がされました。休憩後「新人体験談」として、20期生の曾布川千佳子さん(北ブロック)、小池孝幸さん(中ブロック)より素晴らしい話術で体験談が披露されました。

2回目は、パワーポイントを利用して「城とは」について古山貴朗さんから、城の種別・城を構成する建築物等について説明がされ、休憩後「浜松城内展示物」について谷晃さんから、城内1Fの絵図・具足・十六将図等、2Fの城下町ジオラマ・歴代城主等について説明がされました。

3回目は、現地研修として、今回初めての試みで、天守閣南側広場にて、市役所文化財課の川西啓喜さんより浜松城の変遷の第1段階から第5段階の概要と、天守曲輪発掘調査概要の説明がされました。その後、天守曲輪周辺と浜松城公園内及び東照宮他を、研修部員の古山貴朗さんと杉本忠久さんの説明を受けながら一巡した後、市役所北西地点にて3回目の講座を修了して解散となりました。



曾布川さん(左)と小池さん(右)



浜松城の説明をする文化財課川西啓喜さん(写真右)

【受講生の感想】

1回目:おもしろく楽しかった。次回も楽しみにしています。

2回目:お城の構造等の説明が参考になった。メモが追いつかないのでもう少しゆっくり話して欲しいです。

3日目:浜松城公園がこんなにも広いとは知らなかった。東照宮は初めて行ったが、前回の講座で聞いた内容を現地で確認できて良かった。
広報部 小池輝夫(東ブロック)

会員の交流広場

モロッコ 10 日間の旅

私は昨年 12 月 25 日から本年 1 月 3 日まで 10 日間モロッコを旅行してきました。モロッコは北アフリカに位置しますが日本とほぼ同緯度にあり、朝晩は日本と同等な気温ですが、昼間は気温が上がり乾燥した大陸性気候でした。予想よりも快適に過ごすことができました。しかし、冬になってもサマータイムを続行していて、朝 8 時に暗い中を出発することには閉口しました。モロッコの国土は日本の約 1.2 倍あり、砂漠の国のイメージが強いですが国土の 12% は森林、オリーブ等の栽培樹木を含む農耕地は 18% あります。残りが砂漠、不毛の荒地、そしてアトラス山脈などの山地です。このバック旅行ではモロッコにある世界遺産の全 9 カ所のうち 8 カ所（首都ラバト、古都メクネス、ヴォルビリス古代遺跡、フェズ旧市街、アイト・ベン・ハッドゥ集落、マラケシュ旧市街、エッサウィラ旧市街、アルジャジダ）をバスで周遊しました。全走行距離は約 2,000km となりました。旅行参加者は 15 名で、更に新型の大型バスでしたので移動も快適でした。



旧市街ではロバが活躍

モロッコ観光は旧市街を見学することが多いです。旧市街は街全体が高い土塼で囲まれて、道が細く、薄暗い通りが多く迷路になっていて、ガイドなしでは迷子になってしまいます。通りの外壁は街ごとに塗装色が決まっています、最近インスタ映えするとのことで人気なのが「青の街シャウエン」です。人気写真スポットではポーズをつけて撮影する観光客で賑わっていました。

モロッコ観光の目玉は何といっても「サハラ砂漠の日の出鑑賞」です。ホテルを早朝に出発して、4WD 車（ランドクルーザー）でメルズーガ大砂丘を目指しました。砂丘の入り口には暗闇の中にラクダが待っていて、そのラクダに乗換えて、大砂丘



サハラ砂漠のメルズーガ大砂丘

短い期間でしたがモロッコ国内を周遊してイスラムの異文化を体験し、大きな感銘を受けることができました。

モロッコの国教はイスラム教です。イスラム寺院には必ずミナレット（塔）があり車窓から容易に見つけることができます。朝夕はコーランがスピーカーから街中に聞こえてきます。1 日 5 回メッカに向かってお祈りするとのことですが、ツアー中にはバスの中から 1 回だけ寺院の前に集まって礼拝している人達を見ただけです。イスラム教徒はアルコールと豚肉が禁止されています。しかし、旅行者はレストラン・ホテルでビールやワインを飲むことができます。驚いたことにモロッコ産のビールとワインがあり、その味は「そこそこおいしかった」です。イスラム教徒はタバコを吸う人が多く、そして菓子ミントティーなど甘いものが大好きとのことです。



青の街シャウエン

月夜の中での

ラクダの隊列は正に「月の砂漠」そのものでロマンチックなものでした。でも、ラクダは揺れてしっかりつかまっていないと振り落とされそうになります。

サハラ砂漠の大砂丘の頂上で、一足早く「初日の出」を拝むことができました。明るくなって姿を表した大砂丘はオレンジ色で、遥か地平線まで続いている雄大さに感動し、映画「アラビアのロレンス」の砂漠でのシーンがよみがえってきました。

春日康治（西ブロック）

◆お知らせ その1◆

浜松魅力発信館「The GATE HAMAMATSU」がオープン



The GATE HAMAMATSU (旧浜松出世の館)

2019年1月6日、JR浜松駅北口から徒歩3分、新浜松駅北遠州鉄道高架下に浜松市の魅力を詰め込んだ魅力発信館「The GATE HAMAMATSU」がオープン。

「ビーチ・マリンスポーツ」展示コーナーやNHK大河ドラマ「いだてん」のコーナーは必見! 「いだてん」の世界観が味わえる展示コーナー、主人公の一人である「田畑政治」ゆかりの地浜松ならではの展示コーナーなどがあります。その他、全国唯一の「家康くん、直虎ちゃんオフィシャルショップ」やママチャリからスポーツタイプまで様々な自転車が借りられる「レンタサイクルステーション」もあり「ザ・ゲート カフェ」では浜松のご当地グルメ浜松餃子などの軽食を味わえます。

浜松に来られたお客様の旅の始まりに、ぜひご案内しましょう。



浜松魅力発信館のレイアウト

午前10時～午後7時 入館無料。

(レンタサイクル及びカフェについては、営業時間が異なる場合があります。)

広報部 植田善和 (北ブロック)

◆お知らせ その2◆

「広報部 腕章作成」



法被着用取材時の例



私服着用取材時の例

このたび、広報部で「腕章」を作成しました。(写真参照)

腕章の作成経緯は、研修部主催の屋外イベント開催の折に、ある研修部員の方から“広報部は、取材をする時は腕章を着用して取材をしたらどうか”との提案を受けまして作成をした次第です。

今後は、各種イベントの取材時には、広報部員は腕章を着用して取材にあたりたいと思いますのでよろしくお願いします。

広報部長 小池輝夫 (東ブロック)

秀吉の金箔瓦出土によせて

秀吉は、長浜城の城主となり、はじめて城持ちの大名に出世しました。また信長の後継者として天下を取ると、覇者にふさわしい城を次々と築いていきました。

家康が築いた駿府城（1585～1588年に築城、1607～1610年に大改修）に、秀吉が配下の中村一氏に築かせた、幻の城（上記大改修前の1590～1601年の間と推定）ともいわれていた城跡が見つかりました。この二つの天守台の石垣の一部がかぶっており330枚ほどの豊臣の金箔瓦が出土したと昨年10月16日静岡市が発表しました。



秀吉の天守台の石垣

豊臣の駿府城は、天下人以外には許されなかった金箔瓦が特別に使用された天守でした。静岡市は、まだあと1年は発掘を続けるというこの二つの城の運命はどうなるのでしょうか。家康の城の天守台に天守は建つのでしょうか。それとも埋め戻されてしまうのでしょうか。



金箔瓦公開

日本中が注目しているこの話題に私は、今、心おどらせています。
中野典子（東ブロック）

1月のガイド活動 《明るく楽しくやらまいか》

「浜松城」・「犀ヶ崖資料館」・「浜松まつり会館」にて、来場者にガイドを行っています。また、この3箇所の他に「浜松駅観光インフォメーションセンター」や「家康の散歩道」同行ガイド、各種イベントとタイアップしたガイドなど幅広く活動しています。

《浜松城》

複数回来場のあったツアー団体			
* (株)朝日旅行「東海道ウォーク」ツアー	2回	27名	
9日 水 岩井緑化組合		15名	
10日 木 初生小学校		16名	
芳川幼稚園		38名	
15日 火 北庄内幼稚園		27名	
17日 木 神久呂幼稚園		26名	
和地幼稚園		21名	
18日 金 (有) 軽井沢観光		40名	
19日 土 三河スポーツクラブ		40名	
20日 日 絆の会		22名	
22日 火 株式会社小池勝次郎商店		23名	
農協観光安城支店		30名	
24日 木 日新航空サービス株式会社		35名	

27日 日 ちょこっTrip	27名
28日 月 大井川南民生児童委員会	22名
29日 火 サンケイツアーズ	30名
30日 水 韓国中学生	15名
* 上記以外に15名未満の団体11団体	77名

《犀ヶ崖資料館》

* 団体客来館なし

《浜松まつり会館》

13日 日 だるま会	16名
22日 火 静岡大学情報学部	58名
30日 水 伊佐見小学校	89名
* 日曜対応（6、13、20、27日）	231名

は ま ま つ 案 内 人 会 報 203号

編集・発行 浜松観光ボランティアガイドの会

〒430-0946

浜松市中区元城町100-2（浜松城内）

TEL & FAX 053-456-1303

メールアドレス mail@hama-svg.jp

ホームページ http://www.hama-svg.jp/

は ま ま つ 案 内 人

検索 🔍



出世大名 家康くん

出世浪朝 直虎ちゃん